学校教育目標 豊かな心と進んで学ぶ意欲を持ち、明るく生活する子どもの育成

# 朝日かがやく大岳

令和６年８月２８日
NO１０
佐々町立口石小学校
校長　宮本　直樹

ゆめに向かう「やる気」ゆめをかなえる「本気」何度でもやりなおす「根気」

## 『やる気・本気・根気』で実り多き2学期に！

今年の夏は、立秋（８月７日）が過ぎても、酷暑が続きました。しかし最近は、朝夕の風が少し心地よく感じられるようになってきました。３９日間という長い夏休みが終わり、子どもたちの賑やかな声が朝から学校に響き渡りました。今日から２学期のスタートです。２学期は、通常の授業だけでなく、宿泊学習や修学旅行、各種生活・社会科見学活動等多くの行事も控えています。それぞれの学びの中で、子どもたち一人一人の可能性を最大限に引き出し【わかった・できた喜び】を体感できるように教職員一丸となって【やる気・本気・根気】の気持ちで頑張っていきたいと思います。これまで同様、本校の教育活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆

## 全国学力・学習状況調査、長崎県学力調査結果

**〇長崎県学力調査の結果（５・６年生）**

５年生国語、算数はともに県平均を上回っています。
６年生理科は、県平均を下回っています。
領域別にみると
＜５年生国語＞・「知識及び技能」「書くこと」が県平均を上回っている。
・「話すこと・聞くこと」「読むこと」が県平均を下回っている。
＜５年生算数＞・「数と計算」「図形」「データの活用」が県平均を上回っている。
・「変化と関係」が県平均を下回っている。
＜６年生理科＞・「粒子」が県平均を上回っている。
・「エネルギー」「生命」「地球」が県平均を下回っている。

**〇全国学力・学習状況調査の結果（６年生）**

国語、算数とも県平均を下回っています。
領域別にみると
＜国語＞・「話すこと・聞くこと」「読むこと」が顕著に県平均を下回っている。
＜算数＞・「図形」「変化と関係」が顕著に県平均を下回っている。

この他に、毎年町学力検査を３学期に全学年で実施し、子どもたちの学力の定着度を見ています。それぞれの学年を経年変化で調査していますが、その様子は、全学年で徐々に上向きの状況になっています。今年度の町学力検査でも、前年度を上回る成績が得られるように、更に指導方法の工夫や授業改善を全職員で進めていきます。また、より学校・家庭・地域が一体となって、学力向上に取り組んでいけるよう、保護者・地域の皆様には、なお一層のお力添えをお願い申し上げます。